

保谷小教育目標
すすんで学ぶ子
助け合う子
元気な子

保小だより



NO. 456・3月号 西東京市立保谷小学校

令和2年2月28日

保谷小ホームページ <http://www.nishitokyo.ed.jp/e-houya/>

145年の保谷小学校はさらに前進します

校長 野崎 信行

暖冬により今年は蠟梅や梅の花がいつもより早く咲き始め、春の歩みをたくさん感じます。学校は今年度最後の学校公開となり、多数の保護者、地域の方々にお越しいただき、ありがとうございました。公開した保谷オリンピックの取組では、6年生は1年生の持久走の記録を取り、1年生は6年生の頑張っている姿を見て、これからの小学校生活の励みとなりました。また、6年生の姿に頼もしさを感じました。

午後には、今年度最後の学校運営協議会と学校評価委員会が開催されました。今年度の学校の成果として次のことを確認させていただきました。

- 書くことが好きと答えた子供は8p増え、友達のよい表現方法を真似して文を書くようになった子供も10p増えたこと。
- 5・6年生が先頭に立ってよく挨拶をしていること。
- 全国体カテストの結果、全学年項目の93%が東京都の平均以上となり、持久力が大きく向上したこと。

参加していただいた委員からも「自分で目標をもてるようになった」「新聞記事を読み、自分の考えを200字で書き表す取組を続け、書く力が付いた」等のたくさんの温かい意見をいただきました。改めて委員の皆様にお礼を申し上げます。詳しい内容、数値等は後日ホームページ等にてお知らせいたします。

さて、4月から新学習指導要領が本格実

施となります。すでに3・4年外国語活動や5・6年外国語、全学年特別の教科道德の学習が始まっています。さらに、4月からプログラミング学習が新しく始まります。報道もされ、ご存じだと思います。新たに始まる学習のため、西東京市立住吉小学校のプログラミング学習についての研究発表会に参加してその研究成果を本校に生かしたり、本校の研修でもスクラッチ、パソコンで正多角形を描くなど学習指導法を学んだりしました。2月の学校公開では、パソコン室で6年生のプログラミング学習を見ていただきました。プログラミング学習は、目標を設定して、その目標を達成するために順序立てて計画して活動していく力（論理的思考）を育成することをねらっています。従って、パソコンを使用する学習だけでなく様々な学習場面でもプログラミング学習のねらいに基づいて論理的な思考を育成する指導をしていきます。

最後に3月24日修了式を行います。修了証書を513名に渡します。翌日25日令和元年度卒業式では、78名の卒業生に卒業証書を手渡します。明治7年開校以来、卒業生は13096名となります。本校の歴史の重みを感じます。新しい時代を迎えた今年度、昨年度と同様に地域・保護者の皆様から深いご理解と多大なご支援をいただきました。

ありがとうございました。感謝申し上げます。

学力向上委員会まとめ

今年度の校内研究でも「書く力」の向上を目指してきました。昨年度は「書く意欲を高める」ことを目標にしてきましたが、今年度は「友達との対話を通して書く内容を膨らませる」ことに重点を置き、授業改善に取り組んできました。今年度の成果を意識調査の結果から読み解きたいと思います。

◆意識調査結果の変容（全校の割合）

	「はい」（4月）	「はい」（12月）
①文を書くことが好きですか。	69%	77%
②友達の書いたものを読んだり聞いたりしていいなと思ったことがある。	89%	94%
③友達の書いたものを読んだり聞いたりしてまねしようと思ったことがある。	74%	85%

今年度は①の質問に「はい」と答えた児童が8ポイント上昇しています。人数にすると、40人くらいです。また、②については、友達の書いたものへの関心の高さが表れています。しかし、③と関連付けてみると、「いいな」と思うことと、「まねしようと思う」ことは、児童にとってイコールではないことが分かります。指導者としては、友達の良いところを進んで学びとってほしいという思いがありますが、児童にとっては、そう単純なことではないようです。ただ、わずかではありますが、②と③の割合の差が縮まっているところは成果の一つと考えています。一方で課題もあります。やはり、今年度も「文を書くことが好き」という児童の割合が高学年になるにつれ減っていく傾向にあります。また、対話を通して書く内容が膨らむ児童もいれば、そうでない児童もいたようです。

誰もが人と話しているうちに新しい考えを思いついたり、それまで考えもしなかったことに気付いたりしたことがあると思います。互いに力を高め合えるような学級集団づくり、授業づくりに、これからも取り組んでいきたいと思います。

生活指導委員会まとめ

各月の生活目標を中心とした日々の取組は概ね良好と捉えています。中休みや昼休みの時間では、多くの子供たちが、元気に外で遊んでいます。遊びのルールを工夫したり、男女分け隔てなく遊んでいたりする様子も見られ、大変好ましいです。さらには、異学年と一緒に活動も、この一年間、大変多く見られます。友達同士助け合っている姿も、嬉しく思います。また、保谷オリンピックを見据えた、持久走や縄跳びなどの業間体育にも意欲的に取り組む児童が増えました。

学校生活において大切にしている挨拶ですが、ペア学年での朝のあいさつ運動も定着し、挨拶のできる子が多くなってきました。特に高学年では、朝のあいさつ運動に限らず校内においても自ら進んで挨拶をする子が増えてきました。また、下級生がその姿を見て挨拶をする姿も見られました。さらに多くの挨拶の輪が広がるようにこれからも一人一人の意識を高めていきたいと思います。

安全については、横断歩道や信号での行動及び、自転車の安全な乗り方等を繰り返し指導を行っています。自転車に関しては、4月より条例が変わり、自転車損害賠償保険等に参加することが義務付けられます。保護者の方のみならず、お子さんが自転車を利用するときも、この保険に参加することになります。また、自転車を利用するときは、ヘルメットを着用するようにご家庭でも声掛けをよろしくお願いします。

体力向上委員会まとめ

秋に第1回保谷オリンピック（体力テスト）の結果票を各児童に渡しました。保谷小学校全体で見ると、全8種目×6学年×男女で96項目のうち、東京都の平均を上回っている項目が89項目（約93%）、下回っている項目が7項目（約7%）という結果となりました。中でも、平均値を下回りがちな20mシャトルラン（持久力を測定する種目）の項目は、全学年で東京都の平均以上となりました。例年、スポーツをしていない児童や、外遊びに消極的な児童は、長い距離を走る経験が少なく持久力に欠ける傾向がありました。保谷小学校では児童の持久力を育むため、外遊びの奨励や業間体育の取組等、児童が運

動に親しむ機会を意図的・計画的に設けてきました。加えて、体力カードを活用した体育の授業改善、さらに放課後あそび場開放や地域のスポーツクラブの活動が、児童の持久力向上に大きく作用していると考えられます。来年度は、授業研究はもちろん、業間体育や「パワーあっぷカード」の内容を、より児童の実態に応じたものへと改善・精選することで、児童が目標をもって運動したり、運動の楽しさを実感できたりするようにしていきます。

さて、いよいよ 2020 年東京オリンピックが間近に迫ってきました！東京でオリンピックが開催される来年度は、様々なスポーツに関心をもつにはまたとない、絶好の機会です。本校でもオリンピック・パラリンピアンをゲストティーチャーとしてお招きした特別授業や、パラリンピックで実施される種目の一つであるボッチャの体験授業を通じて、オリンピック・パラリンピックへの興味や期待を高めました。来年度もオリンピック・パラリンピックと関連させた学校行事や取組を計画しています。

ぜひご家庭でも、お子さんから学校体育の授業、外遊び、業間体育の話を聞いたり、東京オリンピックの話題で盛り上がりながら、運動への関心を深めていただければ幸いです。

特別活動委員会まとめ

特別活動とは、学級活動・児童会活動・クラブ活動及び学校行事の 4 つの活動で成り立っている教育活動です。

学級活動では、学級内での活動を計画して実践したり、学校・学級のことについて話し合ったりします。「自分の考えを相手に分かるように話す」「相手の考えを受け止める」という経験を積み重ねることで、よりよい人間関係を築く方法を学びます。児童会活動では、基本的に 5・6 年で組織されている委員会活動が主です。委員会ごとに責任をもって仕事に取り組んでいます。クラブ活動は、4 年生以上の児童が参加し、自分の興味・関心のある活動をしていきます。学校行事は、入学式や卒業式、学芸会や運動会、遠足や移動教室など様々なものがあります。学校や学年への所属感を高め、学校生活をより充実したものにしていきます。

これらの活動に共通して言えることは、「教科外のことを学ぶ」ということです。

子供たちが考えたことは、最初からうまくいくとは限りません。むしろ、何かしら失敗することが多いでしょう。しかし、実現させようとする過程に意味があり、反省から学ぶことがあります。そのことを子供に気付かせ、自主的・自立的に行動できるようつなげていきたいと考えています。

保谷小では、今年度も保小まつり、あいさつ運動など多くの特別活動を行いました。来年度も活気ある活動を行っていききたいと考えています。

卒業に向けて



いよいよ卒業が近づきました。6年間でふり返って、たくさんの漢字の中から、漢字一文字を選びました。好きな漢字？思い出の漢字？元気になれる漢字？いろいろイメージしています。

極	踊	笑	絆	恵	蝶	全	嵐	嵐	変
改	羽	破	咲	楽	新	善	納	家	推
雅	楽	夢	獣	勝	推	律	描	家	美
充	生	崩	優	感	輝	光	愛	勇	
蓮	嵐	保	新	己	尊	壺	愛	超	挑
勝	愛	進	跳	上	夢	命	自	今	春
友	仲	命	馨	自	別	平	威	一	生
勢	家	炎	推	気	良	豪	笑	絆	